



中国・四国・九州地区

生涯教育実践研究交流会

ココで、未来を見据えた熱き語らいを！

主催 福岡県教育委員会 日本生涯教育学会九州支部
主管 中国・四国・九州地区生涯教育実践研究交流会第37回大会実行委員会
福岡県立社会教育総合センター

期日：平成30年5月19日(土)20日(日) <情報交換会 5月18日(金)>

19日(土) ☆ 実践発表

- * 全世代を巻き込んだ未来へ繋ぐまちづくり
- * 子どもと青年が共に育ち、次世代へ思いをつなぐ体験活動
- * 健康寿命を延ばす健康づくりプログラム
- * 子どもの縁「子縁」を核とした地域総ぐるみの活性化事業
- * 地震被災者支援に社会教育手法で対応する避難所 等々 (前回の事例から)

発信は、学校関係者、行政職員、公民館、PTA、NPO、民間企業など
中国・四国・九州地区各県、様々な立場から28事例

☆ 特別報告 : 老いてひとりを生き抜く
—暮らしに負けず、自分に負けず、世間に負けず—
報告者：三浦 清一郎

☆ 大会交流会：発表者、参加者、実行委員の皆さんと交流を深めませんか？

20日(日) ☆ 特別企画 男女共同参画時代の子どもの発達支援

第1部 <インタビュー・ダイアログ>

「保教育」を展望する「飯塚プラン」の革新性

登壇者：福岡県飯塚市長 片峯 誠

：元飯塚市教育長・(サンビレッジ茜理事長) 森本 精造

聞き手：三浦 清一郎

第2部 <インタビュー・ダイアログ>

「通学合宿」の30年を振り返る

登壇者：飯塚市庄内生活体験学校 館長 正平 辰男

聞き手：古市 勝也 大島 まな

《第36回大会の様子》
特別報告

会場：福岡県立社会教育総合センター
実践発表
インタビュー・ダイアログ



※ リーフレット（発表詳細・申込用紙）は、平成30年4月上旬発送予定です。
詳細は、「ふくおか社会教育ネットワーク」(<http://www.fsg.pref.fukuoka.jp/>)
にも掲載予定です。どうぞ、ご覧ください。

問い合わせ 福岡県立社会教育総合センター

〒811-2402 福岡県糟屋郡篠栗町大字金出3350-2
電話 092-947-3512 FAX 092-947-8029